

# 国 語 科 の 学 習 方 法

## 国語科の目標

### 1年

- ◇自分の考えを大切にし、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を高めるとともに、話し言葉を大切にしようとする態度を育てる。
- ◇必要な材料を基にして自分の考えをまとめ、的確に書き表す能力を高めるとともに、進んで書き表そうとする態度を育てる。
- ◇様々な種類の文章を読み、内容を的確に理解する能力を高めるとともに、読書に親しみものの見方や考え方を広げようとする態度を育てる。

### 2・3年

- ◇自分のものの見方や考え方を深め、目的や場面に応じて的確に話したり聞いたりする能力を身に付けるとともに、話し言葉を豊かにしようとする態度を育てる。
- ◇様々な材料を基にして自分の考えを深め、自分の立場を明らかにして、論理的に書き表す能力を身に付けるとともに、文章を書くことによって生活を豊かにしようとする態度を育てる。
- ◇目的や意図に応じて文章を読み、広い範囲から情報を集め、効果的に活用する能力を身に付けるとともに、読書を生活に役立て、自己を向上させようとする態度を育てる。

### 基礎・基本「読む・書く」の取り組み

- ◇読書に親しみ、筆者の意見や説明文の内容を理解できる。
- ◇古典に慣れ、声に出して楽しく読み味わうことができる。
- ◇これまで学習してきた漢字を読むこと、書くことができる。

## 国語科の学習計画

月	1学年	2学年	3学年
4	「朝のリレー」〈詩〉 「野原はうたう」〈詩〉 ◎声を届ける ◇書き留める／言葉を調べる	「見えないだけ」〈詩〉 「アイスプラネット」〈小説〉 ◎問いを立てながら聞く	「世界はうつくしいと」〈詩〉 「握手」〈小説〉 ◎評価しながら聞く
5	「シンシュン」〈物語〉 ◎情報を的確に聞き取る ◇情報を整理して書こう ・漢字1	「枕草子」〈古典〉 ◇多様な方法で情報を集めよう ・漢字1	「学びて時に之を習ふ」〈漢文〉 ◇文章の種類を選んで書こう ・漢字1
6	・硬筆の練習 「ダイコンは大きな根？」 〈説明文〉 「ちょっと立ち止まって」 〈説明文〉 ◎話の構成を工夫しよう ・文法への扉1 「情報を集めよう」	・硬筆の練習 「クマゼミ増加の原因を探る」 〈報告〉 ◎魅力的な提案をしよう ・文法への扉1 ・メディアを比べよう 「『自分で考える時間』を もとう」	・硬筆の練習 「作られた『物語』を超えて」 〈論説〉 ◎説得力のある構成を考えよう ・文法への扉1 ・実用的な文章を読もう 「報道文を比較して読もう」
7	「詩の世界」〈詩・解説〉 「比喩で広がる言葉の世界」 ・言葉1 「言葉を集めよう」 「本の中の中学生」〈読書〉 「本との出会い」	「短歌に親しむ」〈短歌・解説〉 「短歌を味わう」 「言葉の力」〈随筆〉 ・言葉1 「言葉を比べよう」 「翻訳作品を読み比べよう」 〈読書〉	「俳句の可能性」〈俳句・解説〉 「俳句を味わう」 「言葉を選ぼう」 ・言葉1 「『私の一冊』を探しに 行こう」〈読書〉
9	「大人になれなかった」 弟たちに・・・」〈物語〉 「星の花が降るころに」〈物語〉 ◎聞き上手になろう ◇項目を立てて書こう ・言葉2   ・漢字2	「盆土産」〈小説〉 「字のないはがき」〈随筆〉 ◎聞き上手になろう ◇表現を工夫して書こう ・言葉2   ・漢字2	「挨拶―原爆の写真によせて」 〈詩〉 「故郷」〈小説〉 ◎聞き上手になろう ◇論理の展開を整える ・言葉2   ・漢字2
10	「『言葉』をもつ鳥、 シジュカラ」〈記録文〉 ◇根拠を示して説明しよう ◎話題や展開を捉えて話し合おう 「大阿蘇」〈詩〉	「モアイは語る」〈論説〉 ◇根拠の適切さを考えて書こう ◎立場を尊重して話し合おう 「月夜の浜辺」〈詩〉	「人工知能との未来」〈論説〉 「人間と人工知能と創造性」 〈論説〉 ◇多角的に分析して書こう ◎合意形成に向けて話し合おう 「初恋」〈詩〉
11	「いろは歌」〈古典〉 「蓬萊の玉の枝 竹取物語」 〈古典〉 「今に生きる言葉」〈漢文〉	「平家物語」〈古典〉 「扇的的」〈古典〉 「仁和寺にある法師」〈古典〉	「古今和歌集 仮名序」 〈古典〉 「君待つと」〈古典〉 「夏草」〈古典〉
12	・書きぞめの練習 「『不便』の価値を見つめ直す」 〈意見文〉 ◇助言を自分の文章に生かそう	・書きぞめの練習 「漢詩の風景」〈漢詩〉 「君は『最後の晩餐』を知って いるか」〈評論〉	・書きぞめの練習 「誰かの代わりに」〈論説〉 ◇情報を読み取って文章を書こう

	「考える人になろう」〈読書〉 ・ 文法への扉 2	◇魅力を効果的に伝えよう 「研究の現場によろこそ」〈読書〉 ・ 文法への扉 2	・ 漢字 3 ・ 文法への扉 2 「本は世界への扉」〈読書〉
1	「少年の日の思い出」〈小説〉 ・ 文法への扉 3	「走れメロス」〈小説〉 ・ 文法への扉 3	「温かいスープ」〈随筆〉
2	「随筆二編」〈随筆〉 ◇構成や描写を工夫して書こう ・ 言葉 3 ・ 漢字 3	◇構成や展開を工夫して書こう ・ 言葉 3 ・ 漢字 3	「わたしを束ねないで」〈詩〉
3	◎◇一年間の学びを振り返ろう 「さくらの はなびら」〈詩〉	◎◇国語の学びを振り返ろう 「木」〈詩〉	◎◇三年間の歩みを振り返ろう

◎：話す・聞く活動

◇：書く活動

## 国語科の評価の方法

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価する内容	☆文字・語句・文・文章や、漢字の読み書きを正しく理解している。 ☆情報を収集し、整理し、わかりやすい文章が書ける。 ☆書写では、文字を正しく整えて、書くことができる。	☆相手や目的に応じて、筋道を立てて話すことができる。 ☆人の話を的確に聞くことができる。 ☆相手や目的に応じて、筋道を立てて文章を書くことができる。 ☆目的に応じて読み取ることができる。 ☆読書に親しむことができる。	☆進んで表現したり、理解しようとしている。  ☆進んで自分の考えを伝えたり、他人の考えを理解しようとしている。
評価の方法など	○定期テストの「漢字・語句」の部分 ○漢字小テスト ○聞き取りテスト ○硬筆・毛筆の作品	○定期テストの「読解」の部分 ○スピーチ ○音読 ○朗読 ○学習プリント ○課題作文 ○ノート	○授業中の様子 ○ノート ○発言 ○提出物・宿題 ○授業に対する取り組み方 ○ワークなどの点検

## 国語科の学習の仕方

### ◎授業で…

- ・ ノートは黒板を写すだけでなく、疑問に思ったことや、感想なども書いておこう。
- ・ ノートやワークシートはていねいな文字で読みやすく書こう。
- ・ 読み方のわからない漢字や意味のわからない語句は必ず辞書で調べよう。
- ・ 教科書をよく読んだり、しっかり考えて自分の意見を持とう。
- ・ 自分の意見や考えを、すすんで発表しよう。
- ・ 発表や音読は、クラスの人たちに聞こえるように大きな声ではっきりとしよう。
- ・ 人の話をしっかり聞いて、自分の考えの参考にしよう。
- ・ 課題をよく理解して、書いたり読んだりしよう。
- ・ 漢字学習は、「とめる、はねる、つける、はらう」をしっかりと書けるようにしよう。

### ◎家庭学習で…

- ・ 新しい単元に入る前には教科書をしっかり読んでおこう。
- ・ 読み方のわからない漢字や意味のわからない語句は辞書で調べておこう。
- ・ ワークや問題集を使って、復習に力を入れよう。
- ・ 毎日、新聞を読んで興味や関心を広げよう。

### ◎読書について…

- ・ 筆者のさまざまな「ものの見方・考え方」にふれるには、読書が一番です。文章を読むことに慣れるためにも読書をしましょう。
- ・ 授業で学習した作者の、別の作品を読んだり、関連した作品を読むのも発展学習になります。

### ◎授業に必要なもの

- ・ 筆記用具
- ・ 教科書
- ・ ノート（大学ノートを縦書きで使おう。）
- ・ ファイル
- ・ ワーク
- ・ 漢字の問題集
- ・ 国語便覧（資料集）
- ・ 国語辞典（小学校からの物も可）